

里庄町農業委員会総会議事録

1. 開催日時 令和5年3月15日（水）午後1時52分から午後2時00分
2. 開催場所 里庄町役場 庁舎 2階 第2会議室
3. 出席委員 12人

出席委員及び欠席委員の番号、氏名

職名	番号	氏名	出欠の別	職名	番号	氏名	出欠の別
委員	1	岡村 咲津紀	出	委員	8	原田 敬造	出
〃	2	高田 卓司	〃	〃	9	平野 耕平	〃
〃	3	高田 光國	〃	会長職務代理者	10	吉田 龍平	〃
会長	5	田邊 忠宏	〃	推進委員	1	小野 敏輝	〃
委員	6	辻田 樹市	〃	〃	2	佐藤 新介	〃
〃	7	仁科 義弘	〃	〃	3	徳永 一憲	〃

4. 欠席委員 0人

5. 議事日程

- 第1 議事録署名委員の指名
- 第2 会議書記の指名
- 第3 議案第2号農地法第3条の規定による許可申請に対する許可の承認について
- 第4 議案第3号農地法第5条第1項の規定による許可申請に対する意見及び許可の承認について

6. 会議の概要

議長 ただ今から令和5年第3回総会を開会いたします。

本日の出席委員は、農業委員9名、推進委員3名の計12名であり、総会開催の定足数に達しております。総会は成立しております。

議事日程第1の議事録署名委員の指名ですが、私から指名させていただいてご異議ありませんか。

(異議なし)

それでは、8番原田敬造委員、9番平野耕平委員にお願いいたします。

議事日程第2の会議書記の指名を行います。

本日の会議書記には農業委員会事務局職員の●●氏を指名いたします。

それでは、議事に入ります。

今回上程されています議案第2号農地法第3条の規定による許可申請に対する許可の承認について、事務局より説明をお願いします。

事務局 それでは、議案第2号についてご説明いたします。

整理番号は、40でございます。

本件は、農地の所有権移転に係る農地法第3条に基づく所有権移転許可申請でございます。

譲受人●●●●さん、譲渡人●●●●さんです。

申請地は1筆、地目は田、面積は27m²です。

今回、譲受人が公共工事の代替地としての交換で、所有権を取得するため申請が行われました。

小作人の有無、全ての農地が耕作されるか、耕作に必要な農作業に常時従事するか、5アールの下限面積、当該農地を継続的に利用することができるかどうかなど、許可要件は満たしていると思われます。

議長 事務局からの説明が終わりました。

次に、補足説明について、●番●●●●委員よりご報告します。

●番 公共工事に係る代替地ということで、特に問題ないと思います。

議長 ただ今の事務局説明、農地法第3条の案件について、質問、意見等ございますか。

質問、意見等はございませんか。

(質問、意見なし)

許可することに賛成の農業委員の方は挙手願います。

(全員挙手)

全員賛成でございますので、整理番号40は許可と決定します。

続きまして、議案第3号農地法第5条第1項の規定による許可申請に対する意見及び許可の承認について、事務局より説明をお願いします。

- 事務局 それでは、議案第3号、整理番号41についてご説明いたします。
本件は、農地の使用目的の変更及び所有権移転、及び使用貸借に係る農地法第5条に基づく申請でございます。
譲受人●●●●さん、譲渡人●●●●さんです。
申請地は農業振興地域内の白地区域にあり、1筆、地目は田、面積は324m²です。
今回、譲受人の●●さんが個人住宅（店舗兼住宅）の建築を目的に申請が行われました。
- 議長 事務局からの説明が終わりました。
現地調査の結果について、●番●●●●委員よりご報告します。
- 番 申請地は●●分館に位置し、現在、耕作されていない状況です。
隣接地への被害防除計画の内容ですが、土砂等の流出については、隣接地との間に擁壁を設置し、土砂が流出しないようになっています。
雨水については、自然透水及び水路を設け、既存水路へ接続します。
生活排水については、合併浄化槽へ接続し、処理します。
近隣農地への日照及び通風の影響については、一般的な住宅ですので、影響ないと判断します。
以上です。
- 議長 農地法に基づく農地転用許可の検討事項について、説明してください。
事務局 農地の区分は、第2種農地と判断しております。
転用目的は個人住宅の建築であり、適当であると考えます。
資力及び信用についてですが、申請者は過去に違反転用を行ったことはなく、また、必要な資金額についても適当であると考えます。
転用行為の妨げとなる小作権等の権利を有する者の有無でございますが、農地基本台帳を確認しても小作人等はいないため、存在しないと判断します。
許可を受けた後、遅滞なく、申請に係る農地を申請に係る用途に供する見込みがない場合は許可しないことになっていますが、申請者から聴取した結果、許可後速やかに施工したいとの事であり、問題ないと考えております。
申請に係る事業の施行に関して行政庁の免許、許可、認可等の処分を必要とする場合においては、これらの処分がなされなかった時又は処分の見込みがない場合は許可しないことになっていますが、これらの案件は該当しないと考えております。
申請に係る農地の面積が申請に係る事業の目的からみて適正と認められない場合は、許可しないことになっていますが、本件は、申請書等の内容

を確認したところ、適正であると考えております。

転用が周辺の農地に係る営農条件に支障を及ぼすおそれがある場合には許可しないこととなっていますが、本件は、特に支障がないと判断します。

また、今回の転用は、集団農地の分断には当たらないと判断します。

以上です。

議長 ただ今の整理番号41の案件に関し、事務局説明及び現地調査報告について、ご質問、ご意見等ございますか。

●番 事務局 ●川に橋をかけて出入口を作るが、県の許可はおりているのか。

許可はおりています。

●番 事務局 净化槽は●●川へと現地で説明していたが、図面を見ると横の水路へ出るようになっているが。

●番 事務局 図面上はそうなっていますが、生活雑排水は●●川へ流すようになっています。

●番 事務局 それで許可が取れているのか。

●番 事務局 許可見込みです。

●番 事務局 田んぼということだが、現地を見ると盛り土をしているようだ。盛り土はいつ頃したのか。

●番 事務局 盛り土の時期は把握していません。

●番 事務局 届出をせずに盛り土をしたということか。

●番 事務局 過去にそういうことをしたのかもしれません。

●番 事務局 今後、こういうことがないようにしてほしい。

●番 事務局 届出か、1mを超えると、農転の申請をしてもらうようにします。

議長 その他、ご質問、ご意見等ございませんか。

(質問、意見なし)

整理番号41について、許可することに賛成の農業委員の方は挙手願います。

(全員挙手)

全員賛成でございますので、整理番号41は許可と決定します。

以上をもちまして、令和5年第3回総会を閉会いたします。